

総合学術博物館運営委員会議事要旨

日 時 平成24年1月31日（火） 13:30～14:10

場 所 大阪大学会館2階 会議室

出席者 橋爪委員長(館長)、阿部(図・代理)、村田(文)、中野(人)、中尾(法・代理)、澤井(経)、中澤(理)、小川(歯・代理)、那須(薬)、久保(工)、佐藤(基)、深澤(言)、吉野(生命)、武田(高)、野島(微)、栗栖(蛋)、柴柳(接)、阿部(サ)、河野(世)、赤井(実践・代理)、高橋(博)、豊田(博)、宮久保(博)

欠席者 菊池(医)、河村(国)、前田(情)、武田(高)、安藤(産)、小川(社)

陪席者 横田助教(博)、松永助教(博)、乾事務長、福水係長

議事に先立ち、昨年10月1日付で委員交代の申し出があった新任委員の紹介があった。

[報告事項]

1. 総合学術博物館（待兼山修学館）入館者数について
平成20年度から平成23年度1月末までの待兼山修学館入館者数の推移について、資料に基づき報告があった。
2. 平成22年度計画の達成状況について
総合学術博物館の平成22年度計画の達成状況評価について、資料に基づき報告があった。
3. 平成24年度部局年度計画について
総合学術博物館の平成24年度部局年度計画について、資料に基づき報告があった。
4. 第13回企画展及び第14回企画展について
第13回企画展「阪大生・手塚治虫－医師かマンガ家か－」（会期 平成23年4月28日～平成23年6月30日入場者数：6,831名）及び第14回企画展「脳の中のわたしと情報の私の私」（会期 平成23年10月25日～平成24年2月4日入場者数：1月末現在4,391名）について、担当教員から報告があった。
5. 待兼山修学館高機能収蔵庫について
高機能収蔵庫建設にあたり当初3月末完成予定であったが、工事現場から地中埋設支障物が出現したこと及び豊中キャンパス全体の既存擁壁調査の必要が生じたことにより、工期が2カ月遅れるとの報告があった。（5月末完成予定）

[協議事項]

1. 教員人事について
昨年2月開催の運営委員会で設置が承認された「資料先端研究系教授選考小委員会」において慎重に審査した結果、候補者を選考したことの報告があり、その選考経過と履歴業績等の詳細説明の後、審議の結果、同人を総合学術博物館資料先端研究系教授候補者とすることが承認された。
2. 平成24年度招へい教員の受入について
平成24年度招へい教員3名（継続2名、新規1名）の受入について説明があり、審議の結果、承認された。

3. 平成 24 年度概算要求事項について

平成 24 年度概算要求事項等 2 件について、審議の結果、承認された。

なお、戦略的経費については財務室からすでに審査結果がきており、採択されたが非常に厳しい査定額となっており、今後増額要求を行う予定であるとの説明があった。

4. 第 5 回特別展（春季）及び第 15 回企画展（秋季）について

次年度の特別展及び企画展について、担当教員から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

また、第 5 回特別展に関連してマチカネワニ発掘現場である理学部前に記念碑を設置する予定であるとの説明が併せてあった。

以上